

施策名：おんせん県おおいたの地域磨きと観光産業の経営力強化

事業名	担当課・室名	ページ
宿泊業経営力強化事業	観光政策課	1 / 2
宿泊施設受入環境整備緊急支援事業	観光政策課	1 / 2
観光消費促進事業	観光政策課	1 / 2
おもてなし人材育成事業	観光政策課	2 / 2

主要な施策の成果（事務事業評価）令和3年度実績【施策コード：Ⅱ-3-(2)】

No.	事業名・事業概要・事業費	主な事業内容	主な事業内容ごとの決算額	成果指標	達成度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	評価		
1	宿泊業経営力強化事業 (R2 ~ R4) 観光政策課 多様な旅行形態に対応した受入環境の整備等を支援するほか、現場リーダーのスキル向上講座や地域の課題を共有するための研究会の開催、地域の事業者が連携して行う課題解決に向けた具体的な取組の実証を実施することにより、宿泊事業者の経営力強化を図る。	①個々の宿泊施設支援 ・宿泊業経営力強化事業補助金 自社の課題解決や新しい旅のかたちへの対応等 宿泊施設の経営力強化に係る取組に対する助成 (15件、補助率：1/2、補助上限額：2,500千円) ・現場リーダーのスキル向上講座や現地研修を開催 (5回) ②地域の取組支援 ・地域の課題を共有するための研究会を開催 (3地域×5回以上) ・地域の事業者が連携して行う課題解決に向けた具体的な取組を実証(3地域)	① 21,942 ③	経営革新計画を策定した宿泊事業者数	目標値	3	3	3	A		
			② 20,684 ④		実績値	3	3	—			
			主な活動指標と達成率			[者]		達成率	100.0%	100.0%	—
			予算額 (うち翌年度繰越額) 45,687 (0) 決算額 (うち国庫支出金) 42,626 (11,680)		宿泊業経営力強化事業補助金を活用した事業者数 [者] 地域・企業連携実証事業実施地域数 [地域]	目標値 10 実績値 15 達成率 150.0% 目標値 3 実績値 3 達成率 100.0%	事業の成果・社会情勢の影響を踏まえた取組・今後の方針 事業者毎のみならず、地域の事業者が連携し、多様化する旅行形態への対応や業務効率化による経営力強化を進めることができた。また、新型コロナウイルスの影響等を受け新たな事業展開を計画する宿泊事業者へフォローアップを行った結果、経営革新計画を策定した宿泊事業者数は目標を達成した。 長引く新型コロナウイルスの影響等で宿泊事業者を取り巻く環境は依然厳しいことから、引き続き経営力強化に資する支援策を講じ、持続可能な発展を確保する。				

No.	事業名・事業概要・事業費	主な事業内容	事業の成果・社会情勢の影響を踏まえた取組・今後の方針
2	宿泊施設受入環境整備緊急支援事業 (R3 ~ R3) 観光政策課 今後の誘客に向けて受入環境の整備に取り組む宿泊事業者を支援するため、感染症対策機器の導入、施設改修、通信環境整備等に要する経費に対し助成する。	①宿泊事業者の感染症対策機器導入、施設改修、通信環境整備等に対する助成 ・補助率：3/4 (国1/2、県1/4) ・限度額：750万円 ・補助実績：510件	宿泊事業者による感染防止対策やワーケーション等の新たな需要に対応する510件の取組に対し、約16.8億円の助成を行った。 今後は、感染症対策を徹底しつつ、新たな需要の取り込みを進める宿泊事業者を様々な誘客対策により支援する。

No.	事業名・事業概要・事業費	主な事業内容	主な事業内容ごとの決算額	成果指標	達成度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	評価		
3	観光消費促進事業 (R2 ~ R4) 観光政策課 体験型観光サービスの開発を支援するほか、観光客の県内周遊促進に向けた観光案内所のネットワーク化を進めることにより、観光消費の拡大を図る。	①地域資源活用型観光サービス開発支援補助金 体験型観光サービスの開発に対する助成 ・補助率：1/2 ・補助上限額：1,000千円 ・補助実績：7件 ②観光案内所連携推進事業 観光案内所のネットワーク化に向けた研修等を実施 ・現地研修：9地域 ・全体交流会：2回 ・ブロック交流会：全12回	① 4,777 ③	地域資源活用型観光サービス事業化件数	目標値	10	10	10	D		
			② 3,838 ④		実績値	10	7	—			
			主な活動指標と達成率			[件]		達成率	100.0%	70.0%	—
			予算額 (うち翌年度繰越額) 9,531 (0) 決算額 (うち国庫支出金) 8,615 (1,919)		関係企業訪問数 [社] 連携体制を構築する観光案内所数 [箇所]	目標値 20 実績値 75 達成率 375.0% 目標値 3 実績値 29 達成率 966.7%	事業の成果・社会情勢の影響を踏まえた取組・今後の方針 コロナ禍による自然志向の高まりを捉えた地域資源活用型観光サービスの事業化を促すため、事業の周知に努めた結果、10件の事業を採択したが、その後の事情変更により事業化に至ったものが7件となり、目標未達成となった。 今後も魅力的な観光サービスの事業化を支援するとともに、観光案内所間の連携を深め、県内周遊の促進による観光消費の拡大を図る。				

主要な施策の成果（事務事業評価）令和3年度実績【施策コード：Ⅱ-3-(2)】

No.	事業名・事業概要・事業費	主 な 事 業 内 容	主な事業内容ごとの決算額	成果指標	達成度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	評価
4	おもてなし人材育成事業 (R1 ~ R6) 観光政策課 本県観光の更なるレベルアップを目的とした観光地域磨きとして、観光による経済波及効果の創出、おもてなし体制の強化及び魅力ある観光地づくりを担う人材の育成・活用を推進する。 予算額 (うち翌年度繰越額) 12,390 (0) 決算額 (うち国庫支出金) 11,734 (2,896)	①おもてなし体制の強化 多言語コールセンターの運営 ②ツーリズム人材の育成・活用 ・おおいたツーリズム大学の運営(受講者数:342人) ・おおいたふるさとガイドの資質向上・連携強化 ・広域ガイドの活用	① 5,792 ③	外国人宿泊客数 [千人泊]	目標値	1,550	1,630	1,710	D
			② 4,340 ④		実績値	162	25	—	
			主 な 活 動 指 標 と 達 成 率		達成率	10.5%	1.5%	—	
					多言語コールセンター問合せ件数 [件]	目標値 1,680 実績値 212 達成率 12.6%	事業の成果・社会情勢の影響を踏まえた取組・今後の方針 多言語コールセンターの設置により、外国人観光客の受入体制と宿泊施設や医療機関等の不安解消につながる環境を整備したが、長引く新型コロナウイルスの影響で国内外の観光需要が回復せず、目標未達成となった。 今後のインバウンドの回復を見据え、受入体制を維持しつつ、引き続き地域で活躍する人材の育成に取り組む。		
		おおいたツーリズム大学講座開催数 [回]	目標値 8 実績値 8 達成率 100.0%						